



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場会社名 株式会社メタルアート 上場取引所 東  
 コード番号 5644 URL <https://www.metalart.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 友岡 正明  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 三宅 恒路 (TEL) 077-563-2111  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	24,397	2.2	822	△10.1	843	1.6	549	3.6
2019年3月期第3四半期	23,874	5.0	914	△8.9	830	△18.9	530	△14.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 732百万円( 34.5%) 2019年3月期第3四半期 544百万円( △22.6 %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	174.37	—
2019年3月期第3四半期	168.26	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	29,583	15,320	46.4
2019年3月期	29,939	14,745	44.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,739百万円 2019年3月期 13,292百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2020年3月期	—	15.00	—		
2020年3月期(予想)				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年3月期の期末配当金額は未定であります。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	1.3	1,100	△2.4	1,120	△7.4	830	3.8	263.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	3,157,382株	2019年3月期	3,157,382株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	6,813株	2019年3月期	6,778株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	3,150,600株	2019年3月期3Q	3,150,715株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善は堅調に推移した一方で、各地で頻発する自然災害、通商問題や中国経済等の海外経済の動向など、先行きは依然として不透明な状態が続いております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの売上高は、自動車部門では、国内軽・小型自動車は堅調に推移し増加致しました。一方、インドネシアにおいては、ローン頭金規制等により市場がやや低調に推移しましたが、新規部品の立ち上がりもあり増加となりました。また、建設機械部門では、中国、ASEAN中心に特に大型建機の需要低迷や台風19号に伴う取引先の操業影響を受け減少となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は243億9千7百万円（前年同四半期比2.2%増）となりました。部門別では、自動車部品は199億6千6百万円（前年同四半期比5.2%増）、建設機械部品は34億6千5百万円（前年同四半期比10.6%減）、農業機械部品は4億5千2百万円（前年同四半期比20.1%減）、その他部品は5億1千3百万円（前年同四半期比15.8%増）となりました。

損益面におきましては、売上高の増加、グループを挙げての原価低減に努めたものの設備費用の増加等があり、営業利益は8億2千2百万円（前年同四半期比10.1%減）となり、前第3四半期連結累計期間に比べ為替差損が1億2千8百万円減少したことにより経常利益は8億4千3百万円（前年同四半期比1.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億4千9百万円（前年同四半期比3.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千6百万円減少し、295億8千3百万円となりました。

資産の部では、流動資産は、現金及び預金が5千9百万円増加、受取手形及び売掛金が3億8千4百万円減少、電子記録債権が1億7千3百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ1億5千1百万円減少し、163億8千3百万円となり、また固定資産は前連結会計年度末に比べ2億4百万円減少し、132億円となりました。

負債の部では、流動負債は、買掛金が4億7百万円減少、賞与引当金が1億8千6百万円減少、未払法人税等が1億9千5百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ9億5千2百万円減少し、134億6千2百万円となり、固定負債は、前連結会計年度末に比べ2千1百万円増加し、8億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益5億4千9百万円の計上による増加、剰余金の配当による1億5千7百万円の減少、非支配株主持分1億2千7百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べ5億7千4百万円増加し、153億2千万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました数値に変更はございません。なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,519,062	3,578,091
受取手形及び売掛金	4,320,655	3,936,204
電子記録債権	3,221,675	3,394,747
製品	413,778	363,870
仕掛品	1,298,848	1,583,197
原材料及び貯蔵品	2,725,205	2,715,169
その他	1,035,179	812,003
流動資産合計	16,534,405	16,383,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,524,109	3,434,630
機械装置及び運搬具(純額)	5,848,332	5,801,588
土地	2,571,983	2,577,824
その他(純額)	708,789	598,343
有形固定資産合計	12,653,214	12,412,387
無形固定資産	60,484	64,552
投資その他の資産		
投資有価証券	148,264	155,696
その他	552,280	576,658
貸倒引当金	△9,130	△9,130
投資その他の資産合計	691,414	723,225
固定資産合計	13,405,112	13,200,165
資産合計	29,939,518	29,583,448
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,040,950	2,633,191
電子記録債務	5,357,967	5,278,752
短期借入金	3,878,000	3,856,000
未払法人税等	217,667	22,322
賞与引当金	427,010	240,489
役員賞与引当金	18,000	14,586
その他	1,475,199	1,416,735
流動負債合計	14,414,795	13,462,076
固定負債		
長期借入金	32,000	—
退職給付に係る負債	535,749	568,073
役員退職慰労引当金	166,652	134,402
資産除去債務	25,336	25,415
その他	19,400	73,081
固定負債合計	779,139	800,973
負債合計	15,193,934	14,263,050

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,143,486	2,143,486
資本剰余金	1,995,896	1,995,896
利益剰余金	9,173,650	9,565,501
自己株式	△10,489	△10,539
株主資本合計	13,302,543	13,694,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,058	49,594
為替換算調整勘定	14,164	62,589
退職給付に係る調整累計額	△68,935	△66,825
その他の包括利益累計額合計	△9,712	45,358
非支配株主持分	1,452,752	1,580,696
純資産合計	14,745,583	15,320,398
負債純資産合計	29,939,518	29,583,448

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	23,874,827	24,397,577
売上原価	21,555,452	22,064,044
売上総利益	2,319,375	2,333,532
販売費及び一般管理費	1,404,811	1,511,123
営業利益	914,564	822,409
営業外収益		
受取利息	6,573	4,851
受取配当金	4,363	4,407
受取ロイヤリティー	3,218	2,965
物品売却益	12,804	17,262
債務勘定整理益	12,475	1,145
その他	21,512	12,974
営業外収益合計	60,947	43,606
営業外費用		
支払利息	9,646	9,578
為替差損	129,602	780
その他	5,840	11,818
営業外費用合計	145,090	22,177
経常利益	830,421	843,838
税金等調整前四半期純利益	830,421	843,838
法人税等	300,281	186,901
四半期純利益	530,139	656,937
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	107,556
親会社株主に帰属する四半期純利益	530,139	549,380

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	530,139	656,937
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,727	4,535
為替換算調整勘定	30,591	69,179
退職給付に係る調整額	2,596	1,743
その他の包括利益合計	14,460	75,458
四半期包括利益	544,600	732,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	544,600	604,451
非支配株主に係る四半期包括利益	—	127,944



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。